

常任委員会レポート

各常任委員会は法令に基づき年4回各課の仕事を調査しています。

文教厚生

日時 平成18年5月17日～19日
調査内容

- 前年度指摘事項の事務調査
- スポーツ振興室の事務調査
- 生涯学習センターの現地調査
- 船岡保育所建設事業の事務調査

社会教育施設の職員配置に十分な配慮を
 （健康福祉課）
 介護保険制度改正に伴うシステム導入に関連し、不具合の発生防止に十分配慮すること。
 （子ども家庭課）
 船岡保育所の新設に際し、防犯設備に十分配慮するとともに隣接の船岡新栄2号公園との一体的な活用を検討すること。

また、耐震性に不安があるむつみ学園の今後を早急に検討し、その結果を示されたい。
 （生涯学習課）
 社会教育施設の再編に伴い、核館（生涯学習センター）と地区館（傘下の公民館）を職員が輪番で勤務している。地区館が多いところでは職員の負担も大であり、人員配置の見直し等、必要な体制整備を早急に図ること。

総務

日時 平成18年5月22日～23日
調査内容

- 事務事業・執行状況の事務調査
- 前年度指摘事項の事務調査

職員の勤務環境に十分な配慮を
 （総務課）
 地方分権に伴う権限の委譲や新制度の創設等があり、加えて短期間に2度の組織再編に伴う頻繁な人事異動は町民サービスにも影響を及ぼすものと思われる。

（町民環境課）
 ごみのリサイクル事業として、資源回収団体の回収は13年度93万4千695kgに対し、17年度69万6千795kg（約25%の減）と年々減少傾向にある。行政区によつては大変熱心に取り組んでいる例も見受けられるので、活動団体の育成・支援や住民の環境問題に関する意識啓発に努めること。

建設

日時 平成18年5月25日
調査内容

- 前年度指摘事項の事務調査
- 町道富沢11号線の現地調査
- 下水道工事後の舗装復旧工事現地調査

富沢11号線の早期完成を
 （都市建設課）
 (1) 富沢11号線は、道幅が狭く車両のすれ違いも困難な状況にある。平成17年度に地質調査や測量・設計も終了していることから、早期完成に努めること。

（上下水道課）
 (1) 上下水道の配管は、一部地域で鉛管が布設されていることから、速やかに調査し、交換・改修を早期に実施すること。
 (2) 国からの通達で下水道使用料の基準を見直す必要があるとしているが、経費節減を一層推進し、負担増は極力最小限にとどめるよう努めること。

産業経済

日時 平成18年5月16日
調査内容

- 前年度指摘事項の事務調査
- 太陽の村の現地調査

「太陽の家」は子どもの遊び場として活用を
 （地域産業振興課）
 「柴田町太陽の村」は、一年を通して行楽客や観光客が訪れるほか、野外において子どもをのびのびと遊ばせることができる町民の憩いの場ともなっている。平成18年度から「自然休養村太陽の村運営組合」を指定管理者として指定しており、組合長以下職員一丸となつて努力されている。

町は、これからも指定管理者と連携を密にし、適切な助言を行い、営業収益の確保を図ること。
 また、旧館である、「太陽の家」は利用頻度も低いため、今後特に子育て支援等子どもへの遊び場としての活用についても検討すること。